


ティーチング・ポートフォリオ兼教員プロフィール

	<p>保育科 教授</p> <p>小林 祐一 (こばやし ゆういち)</p> <p>KOBAYASHI Yuichi</p>
<p>所属</p>	<p>保 育 科</p>
<p>学位</p>	<p>教育学士 (信州大学)</p>
<p>資格・免許</p>	<p>小学校教諭1級普通免許状 (長野県教育委員会：昭62小1普102号)</p> <p>中学校教諭1級普通免許状 (理科) (長野県教育委員会：昭62中1普133号)</p> <p>高等学校教諭2級普通免許状 (理科) (長野県教育委員会：昭62高2普138号)</p>
<p>学歴・職歴</p>	<p><学歴></p> <p>1988年 3月 信州大学教育学部小学校教員養成課程 (理科) 卒業 (教育学士)</p> <p><職歴></p> <p>1988年 4月 長野県戸倉町 (現：千曲市) 立五加小学校 教諭 (1993年3月まで)</p> <p>1993年 4月 長野県上田市立東小学校 教諭 (1996年3月まで)</p> <p>1996年 4月 長野県岡谷市立岡谷小学校 教諭 (2001年3月まで)</p> <p>2001年 4月 信州大学理学部地質科学科 研究生 (長野県公立学校教員内地留学生) (2002年3月まで)</p> <p>2002年 4月 長野県茅野市立宮川小学校 教諭 (2007年3月まで)</p> <p>2007年 4月 長野県茅野市立永明中学校 教諭 (2009年3月まで)</p> <p>2009年 4月 山梨学院大学附属小学校 (現：山梨学院小学校) 教諭 (2020年3月まで)</p> <p>2020年 4月 山梨学院小学校 指導教諭 (2024年3月まで)</p> <p>2022年 4月 山梨学院短期大学保育科 兼任講師 (2024年3月まで)</p> <p>2024年 4月 山梨学院短期大学保育科 教授 (現在に至る)</p>
<p>担当科目</p>	<p>生活 生活科教育法 理科概論 子どもと環境 保育内容特論 (環境)</p> <p>生命科学 生物科学 人間生物学特論 教職実践演習 (幼・小)</p> <p>小学校教育実習指導 小学校教育実習Ⅰ・Ⅱ 基礎演習 卒業演習Ⅰ</p>
<p>専門分野</p>	<p>理科教育 生活科教育 地学教育</p>
<p>現在の研究テーマ</p>	<p>子どもの実感を伴った理解をうながす題材の開発と指導法の研究</p> <p>保育・教育の現場における実践知の継承と体系化</p>

競争的資金等の研究課題	—	
所属学会	日本理科教育学会 日本科学教育学会 日本初等理科教育研究会 ソニー科学教育研究会 日本地質学会 日本第四紀学会	
メッセージ	教育や保育というのは、子どもの育ちに寄り添う仕事であると共に、「せんせい」である自分自身も、子どもと共に学び、伸び続ける営みであるように思います。小学校の現場において、実践研究に努めたり教育実習や研修にのぞむ学生を迎え入れたりした経験をもとに、本学で学ぶ皆さんの力になれるよう尽くしてまいりたいと思っています。	
教育		
2023年4月～2024年3月		
教育方針	実践の場で生かすことのできる理論とスキルを兼ね備えた保育者・教育者の養成	
授業	授業の工夫	<p><生活></p> <p>子どもの生活を、遊びや安全の観点からいくつかのテーマに分けて取り上げ、具体の事例を考察したり学生自身が体験したりすることを通して、よりよい活動や環境づくりのあり方を考えられるよう努めた。また、毎回の授業の終盤に、取り上げたテーマに関わる感想やレポート作成の時間を確保し、各自のレポートにコメントを添えてフィードバックした。</p>
	授業改善のための取組	現場における実践のイメージをもつことができるよう、保育や教育の場における事例や記録を日ごろから収集して数多く紹介した。また、子どもの興味・関心やつまづきを具体的に想定したり、保育者・教育者としての活動計画や配慮事項に考えを巡らせたりすることができるよう、ものづくり等の活動を実際に体験することを重視した。
ゼミ	ゼミ活動 (卒業演習) (修了研究)	—
	卒業レポート・ 修了研究テーマ	—
課外活動	—	
2023年3月以前		
主な教育業績	—	

研究		
2023年4月～2024年3月		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
—		
2023年3月以前（主なもの）		
タイトル（単著・共著）	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
（著 書） 探究プロジェクトの最前線 国際バカロレア（PYP）の理論と実践 （共著）	2022年 3月	一藝社
（著 書） 探究 諏訪の自然 （共著）	2017年 2月	諏訪教育会
（著 書） わかる授業の指導案 80 （共著）	2013年 8月	芸術新聞社
（著 書） 小学校理科室経営ハンドブック （共著）	2011年 4月	東洋館出版社
（著 書） 諏訪鉄山記録 （共著）	2011年 3月	諏訪鉄山の歴史保存をすすめる会
（著 書） 教えて考えさせる理科 小学校 ー基礎基本の定着・深化をはかる習得型授業の展開 （共著）	2010年 4月	図書文化
（著 書） 学びを支える活動へ ー存在論の深みから （共著）	2010年 4月	東信堂
（著 書） 日本地方地質誌「中部地方」 （共著）	2006年 1月	朝倉書店
（著 書） 新しい発展学習の展開 理科 小学校5～6年 （共著）	2005年 5月	小学館

研究 (つづき)		
2023年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(著 書) 子どもがのってくる楽しい理科の導入の工夫 (共著)	2003年 5月	農文協
(著 書) 上田市誌 自然編 (1) 上田の地質と土壌 (共著)	2002年 3月	長野県上田市, 上田市誌刊行会
(著 書) 真田町誌 自然編 (共著)	1997年 1月	長野県小県郡真田町 (現上田市) 真田町誌刊行会
(学術論文) 査読付 幼少期における自然体験に関する実態調査と幼保小の接続に関する考察 (単著) <外部リンクあり>	2023年 3月	山梨学院短期大学研究紀要 第43巻 山梨学院短期大学
(学術論文) 小学校におけるSTEM教育を指向した授業実践と考察 (単著) <外部リンクあり>	2016年 8月	日本科学教育学会年会論文集 40巻
(学術論文) 空間的な広がりの実感をうながす野外観察 -「砂」を窓口にした, 地学分野の新たな学習の試み- (単著)	2012年 11月	初等理科教育 Vol.46 No.11
(学術論文) 子どもの内に認識の系統性を培うための2つの視点 - 5学年: 電流の働きを例に - (単著)	2010年 10月	初等理科教育 Vol.44 No.10
(学術論文) 5学年: おもりのはたらきにおける科学史を位置づけた導入とその成果 (単著)	2010年 3月	初等理科教育 Vol.44 No.3
(学術論文) 総説: 地質学的・工学的視点から見た諏訪鉄山と“渴鉄鉱”~郷土の地質資源の産状とその利用~ (単著)	2009年 3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第44集

研究 (つづき)		
2023年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(学術論文) 諏訪市湖南地域における守屋層火山岩部層 (単著)	2009年 3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第44集
(学術論文) 総説:北部フォッサマグナ、中新統守屋層に 関する従来の研究と今後の課題 (単著)	2008年 3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第43集
(学術論文) 守屋層から見出されたペペライトとその産 状 (単著)	2008年 3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第43集
(学術論文) 理科授業における“語らい”の意義－6年 「大地のつくりと変化」を通して－ (単著)	2007年 4月	理科の教育 Vol.56 No.4
(学術論文) 今、求められる“統合”と“バランス” －先行学習をめぐる論争の整理－ (単著)	2006年 11月	初等理科教育 Vol.40 No.12
(学術論文) 地層の剥ぎ取り標本の制作法と教材として の意義 (共著)	2004年 3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第39集
(学術論文) 茅野市金沢に見いだされた断層露頭 (単著)	2003年 3月	諏訪教育会 自然研究紀要 第38集
(学術論文) 飯縄山・摺鉢山のひん岩 (2) (単著)	2003年 3月	上田・小県 第133号 (小県上田教育会)
(学術論文) 「適用の場」「説明活動」の魅力と問題点－ 5年「物の溶け方」の実践を通して－ (単著)	2003年 2月	初等理科教育 Vol.37 No.2
(学術論文) 飯縄山・摺鉢山のひん岩 (単著)	2002年 11月	上田・小県 第132号 (小県上田教育会)

研究 (つづき)		
2023年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(学術論文) 願いやめあての実現に向けた活動が連続・発展し、豊かな心情を育む生活科学習 ー 2年「手紙」の扱いに関わる試みと考察ー (単著)	2001年 3月	日本初等理科教育研究会 研究紀要 第76号
(学術論文) ゲンジボタルの飼育法 (単著)	1992年 2月	研究誌 更埴 No.20 (長野県 更埴教育会)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：「with コロナの状況下においても、自然や科学と関わる体験を重ね、学ぶ喜びや価値を感じる子ども」の育成をめざして (共著)	2022年 1月	2021年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：「with コロナの状況下においても、自然や科学と関わる体験を重ね、学ぶ喜びや価値を感じる子ども」の育成をめざして (単著)	2021年 1月	2020年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：活動報告) 低中学年児童も防災・減災に関する知識に日常的に触れることができる学習環境づくり (単著)	2021年 3月	減災教育プログラム実践活動報告書 (2020年度第7回アクサユネスコ協会)
(その他：講演) 「地質学的・工学的に見た諏訪鉄山」 (単独)	2019年 11月	「諏訪鉄山を知る」講座 (長野県茅野市公民館講座)
(その他：講演) 「八ヶ岳山域のジオパークの可能性を探る」 (単独)	2019年 10月	「八ヶ岳とジオパーク シンポジウム」(メルヘン街道協議会/ちの観光まちづくり推進機構/佐久穂町観光協会/小海町観光協会)

研究 (つづき)		
2023年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：「自然や科学・技術に関わる体験を重ね、知ることの喜びを感じる子ども」の育成をめざして (共著)	2018年12月	2018年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：活動報告) 富士川：石の旅・砂の旅 ～水がつなぐ、陸と海の物語～ (単独)	2018年2月	公益財団法人笹川平和財団 海洋政策研究所 第5回全国海洋教育サミット (東京大学)
(その他：フォーラム登壇) 小学生の科学的リテラシー育成を目指した新教科：科学科における教育課程、指導方法及び評価方法の研究開発 (単独)	2017年1月	文部科学省第13回研究開発学校フォーラム (東京：学術総合センター)
(その他：学会発表) 小学校におけるSTEM教育を指向した授業実践と考察－理科教育の課題克服を目指す研究開発学校の取り組み－ (単独)	2016年8月	日本科学教育学会 第40回年会 (ホルトホール大分)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：自然や科学の学びを楽しむ子どもの育成のための“プラン2012” (共著)	2012年12月	2012年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：自然や科学の学びを楽しむ子どもの育成のためのプラン2011 (単著)	2011年12月	2011年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：科学が好きな生徒を育てる永中理科“ワン・ツ－・アタック”構想 (単著)	2008年12月	2008年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)

研究 (つづき)		
2023年3月以前 (主なもの) (つづき)		
タイトル (単著・共著)	年月日	発行所、発表雑誌、発表学会等
(その他：シンポジウム登壇) 教えて考えさせる議論を新たな一步を踏み出す契機に (単独)	2007年 2月	筑波大学附属小学校「学習公開・初等教育研修会」 (東京都)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：生涯にわたる課題解決力の育成を通して (単著)	2005年 12月	2005年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：教育実践記録) 科学が好きな子どもを育てる教育計画：生涯にわたる課題解決力の育成を通して (単著)	2004年 12月	2004年度ソニー子ども科学教育プログラム (公益財団法人ソニー教育財団)
(その他：セミナー登壇) 知識定着をめざす単元構成－5年「物のとけ方」の実践を通して－ (単独)	2003年 12月	第20回日本初等理科教育研究会「冬季セミナー」 (神奈川県箱根町)
(その他：学会発表) 長野県中新統・青木層未固結堆積物に貫入した岩脈周縁部に生成したペペライトの産状垂直変異 (単独)	2001年 9月	日本地質学会 第108年学術大会 (金沢大学)
(その他：学会発表) 子供達と調べる私たちの大地 (単独)	1998年 9月	日本地質学会 第105年年会 (信州大学)
(その他：教育実践記録) 人間のもつ可能性の開発をめざす教育 (単著)	1997年 12月	第42回ソニー教育資金 (財団法人ソニー教育振興財団)
(その他：教育実践記録) 人間のもつ可能性の開発をめざす教育 (共著)	1996年 12月	第41回ソニー教育資金 (財団法人ソニー教育振興財団)

社会貢献
産官学連携、高大連携、研修会講師、学外委員会活動、学会活動、講演会、等
2023年4月～2024年3月
—
2023年3月以前（主なもの）
<ul style="list-style-type: none"> ・長野県茅野市公民館講座「諏訪鉄山を知る」 講師（2019年11月） ・長野県メルヘン街道協議会／ちの観光まちづくり推進機構ほか 「諏訪鉄山見学会」 講師（2019年11月） ・長野県メルヘン街道協議会／ちの観光まちづくり推進機構ほか 「八ヶ岳とジオパーク シンポジウム」 講師（2019年10月） ・静岡大学 さくらサイエンスプラン 「STEM教育実践」 講師（2016年1月） ・長野県茅野市立八ヶ岳総合博物館 企画展 「諏訪鉄山」 企画担当者・実験教室講師および講演（2009年7～11月） ・日本理科教育振興協会「キッズワンダークラブ（おどろきの実験教室）」東日本会場 講師 （2005年7月） ・諏訪教育会 「霧ヶ峰自然観察会」 講師（2005年） ・諏訪教育会 「諏訪湖自然観察会」 講師（2003年～2008年） ・長野県上田市 「上田市誌 自然編」 執筆委員（1994年～2001年） ・長野県小県郡真田町（現上田市） 「真田町誌 自然編」 執筆委員（1993年～1996年）
受賞 ※個人、所属団体
<ul style="list-style-type: none"> ・内田洋行「令和3年度教職員発明考案懸賞」 奨励賞受賞（空気の温まり方実験装置） （2022年5月） ・ソニー教育財団「2021年度ソニー子ども科学教育プログラム」 奨励校受賞（執筆者） （2022年1月） ・ソニー教育財団「2020年度ソニー子ども科学教育プログラム」 優秀校受賞（執筆者） （2021年1月） ・ソニー教育財団「2018年度ソニー子ども科学教育プログラム」 優秀校受賞（執筆者） （2018年12月） ・ソニー教育財団「2012年度ソニー子ども科学教育プログラム」 優秀校受賞（執筆者） （2012年12月） ・ソニー教育財団「2011年度ソニー子ども科学教育プログラム」 優秀校受賞（執筆者） （2011年12月） ・ソニー教育財団「2008年度ソニー子ども科学教育プログラム」 努力校受賞（執筆者） （2008年12月） ・ソニー教育財団「2005年度ソニー子ども科学教育プログラム」 努力校受賞（執筆者） （2005年12月） ・ソニー教育財団「2004年度ソニー子ども科学教育プログラム」 努力校受賞（執筆者） （2004年12月） ・日本初等理科教育研究会「紀要第76号」執筆論文 優良賞受賞（2001年10月） ・ソニー教育振興財団「第42回ソニー教育資金」 努力校受賞（執筆者）（1997年12月）